国語採点基準

(総点100点)

〔注意〕
1 この配点は、標準的な配点を示したものである。
2 定められた答えの欄に答えが書かれていないときは、点を与えない。
3 指示された答えと違う表現で答えの欄に記入されていても、正答と認められるものには、点を与える。
4 定められた数より多く答えたときは、点を与えない。
5 採点上の細部については、各学校の判断によるものとする。

問題	正答	配点	小計
1			
1 (1)	か(わす)	2	
1 (2)	じんりょく	2	
1 (3)	ゆる(やか)	2	
1 (4)	いしょく	2	
1 (5)	はんも	2	
2 (1)	預(ける)	2	
2 (2)	標識	2	
2 (3)	敬(う)	2	
2 (4)	拡張	2	
2 (5)	操縦	2	
3	イ	2	30
4	イ	2	
5	エ	2	
6	ウ	2	
7	四(句目)	2	
2			
1	かなわで	2	
2	エ	2	
3	(例)火事になっても、火が蔵に燃え移らないように、家と蔵との間を離したこと。	2	10
4	イ	2	
5	ア	2	
3			
1	エ	3	
2	(例)靴を脱ぐことで、床に寝転ぶことができ、限られた空間を有効に使うことができるから。	4	
3	ウ	4	
4	ア	2	
5	一方、ヨーロッパでは	3	
6	イ	4	20
4			
1	ウ	2	
2	エ	3	
3	イ	3	
4	僕は初めて	4	
5	(例)愛着のあるバスへの未練を断ち切ろうとしたから。	4	
6	ア	4	20
5			20

(評価の観点)

1 形式　目的に応じた適切な叙述であるか。字数が条件に合っているか。

2 内容　「言葉と思い」というテーマについて自分の考えとその理由が明確に表現されているか。
話題が適切で説得力があるか。
文体に統一性や妥当性があるか。主述関係や係り受けなどが適切であるか。
語句が適切に使用されているか。誤字・脱字がないか。

3 表現・表記

※ これらの項目に照らし、各学校の実態に即して総合的に評価するものとする。